

12. 社会資本

(1) 道路の現況

最上地域においては、国管理道路として一般国道 13 号と一般国道 47 号が東西南北の十字軸を形成し、加えて、東北中央自動車道及び新庄酒田道路の整備が進められている。また、県管理国道として金山町から真室川町を経由し酒田市に至る一般国道 344 号と新庄市から鮭川村、大蔵村を経由し寒河江市に至る一般国道 458 号が道路網の骨格を形成している。そして、これらの骨格路線から分岐して、38 路線の県道路網が管内市町村へ放射状に延びている。

○高規格幹線道路「東北中央自動車道」

- ・尾花沢新庄道路 (18.2km) は尾花沢市尾花沢から新庄市松本に至る路線で、平成 26 年 11 月 16 日に尾花沢 I C から野黒沢 I C までの 4.0km 区間が開通し全線開通している。
- ・新庄北道路 (4.7km) は尾花沢新庄道路の終点である新庄市松本から新庄市十日町に至る路線で、平成 23 年 3 月 26 日に全線開通している。
- ・泉田道路 (8.2km) は新庄北道路の終点である新庄市十日町から新庄市昭和に至る路線で令和 4 年 11 月 20 日に全線開通している。
- ・新庄金山道路 (5.8km) は泉田道路の終点である新庄市昭和から金山町朴山に至る路線で、平成 27 年度から事業に取り組んでいる。
- ・金山道路 (3.5km) は新庄金山道路の終点である金山町朴山から金山町飛ノ森に至る路線で、平成 30 年度から事業に取り組んでいる。
- ・主寝坂道路 (9.9km) は金山町飛ノ森から真室川町及位に至る路線で、平成 20 年 3 月 30 日に全線開通している。
- ・真室川雄勝道路 (7.2 kmのうち県内 3.0 km) は主寝坂道路の終点である真室川町及位から院内道路 (秋田県内) に至る路線で、平成 29 年度から事業に取り組んでいる。
- ・金山道路が平成 30 年度に事業化されたことで、福島県相馬市から秋田県横手市までをつなぐ東北中央自動車道の全線で整備が行われている。

○地域高規格道路

- ① 新庄酒田道路 (約 50km)
 - ・新庄南バイパス (4.0km) は新庄市鳥越から新庄市本合海に至る路線で、平成 14 年 5 月 25 日に全線開通している。
 - ・新庄古口道路 (10.6km) は、新庄南バイパスの終点新庄市本合海から戸沢村古口に至る路線で、平成 17 年度に事業着手している。平成 27 年 11 月 8 日に新庄市本合海から新庄市升形間 (2.4km)、平成 30 年 7 月 15 日に戸沢村津谷から戸沢村古口間 (2.2 km)、令和 6 年 12 月 7 日には、新庄市大字升形から戸沢村大字津谷間 (6.0km) が開通。これにより、新庄古口道路が全線開通した。
 - ・高屋防災 (4.4km) は新庄古口道路の終点から高屋道路の起点に至る路線で、令和 2 年度から事業に取り組んでいる。
 - ・高屋道路 (3.4km) は戸沢村古口地内に位置し、平成 18 年度から事業に取り組んでいる。
 - ・戸沢立川道路 (5.8km) は戸沢村古口から庄内町狩川に至る路線で、令和 3 年度から事業に取り組んでいる。
- ② 石巻新庄道路 (約 110kmのうち県内約 30km)
 - ・新庄酒田道路と連結し日本海側と太平洋側を結び、地域間の交流連携の強化を図る東西軸として、国土交通省が令和 3 年 7 月に策定した「新広域道路交通計画・ビジョン」において、高規格道路の調査中区間に位置付けられた。令和 6 年度、国土交通省から、「県境部付近など現道課題が多い区間の計画の具体化に向けた検討を、関係自治体と連携して進める。」と発表され、令和 7 年度には、「防災面も含めた現道課題の多い県境部付近 (中山平～瀬見) の計画の具体化に向け検討を、関係自治体と連携して進める。」と発表された。

【道路の整備状況】

令和7年4月1日現在

道路の種類別	路線数 (路線)	実延長 (km)	改良済延長 (km)	改良 率 (%)	舗装済延長 (km)	舗装 率 (%)
一般国道	2	82.490	65.882	79.9	82.490	100.0
主要地方道	12	193.931	174.436	89.9	178.330	92.0
一般県道	26	194.502	153.234	78.8	168.821	86.8
最上地域	40	470.923	393.552	83.6	429.641	91.2
村山地域	113	1,055.232	951.438	90.2	989.850	93.8
置賜地域	74	717.409	640.570	89.3	652.596	91.0
庄内地域	70	853.130	796.797	93.4	804.456	94.3
山形県	297	3,096.694	2,782.357	89.8	2,876.543	92.9

注：一般国道は県管理区間延長。また、地域をまたぐ路線もあるため、路線数は単純合計とはならない場合がある。

資料：山形県県土整備部道路整備課

【高速道路の整備状況】

令和8年4月1日現在

	予定路線延長(km)	供用延長(km)	供用率(%)
全 国 ^{※1}	11,520	10,371	90
東 北 ^{※1}	1,882	1,781	95
山 形 県 ^{※1}	340	292	86
最上地域(東北中央自動車道関連) ^{※2}	42	30	71

資料：※1 山形県県土整備部道路整備課高速道路整備推進室

※2 最上総合支庁建設部建設総務課

【地域高規格道路の整備状況】

令和8年4月1日現在

	候補路線延長 (km)	計画路線延長 (km)	供用延長 (km)	供用率 (%)
山形県 ^{※1}	30	100	41.7	42
最上地域 ^{※2}	30	28	14.6	52
新庄酒田道路	—	28	14.6	52
石巻新庄道路	30	0	0	—

注1：候補路線延長及び計画路線延長はおおよそのキロ数。

2：供用率は、計画路線延長に対する供用延長の比率。

資料：※1 山形県県土整備部道路整備課高速道路整備推進室

※2 最上総合支庁建設部建設総務課

(2) 都市計画の現況

最上地域においては、新庄市、金山町、最上町及び真室川町の1市3町で都市計画区域が定められ計画的な土地利用、都市整備が図られている。

都市計画道路については、36路線が都市計画決定されており、都市公園については、24箇所が開設されている。

【都市計画区域の状況】

令和7年3月31日現在

	最上地域	村山地域	置賜地域	庄内地域	山形県
行政区域面積 (ha)	108,911	261,940	216,583	240,527	827,961
都市計画区域面積 (ha)	10,245	53,669	19,486	41,455	124,855
行政区域に占める率 (%)	9.4	20.5	9.0	17.2	15.1
行政区域内人口 (人)	50,300	506,200	181,000	247,100	984,600
都市計画区域内人口 (人)	38,300	470,600	141,500	202,600	853,000
行政区域に占める率 (%)	76.1	93.0	78.1	82.0	86.6

注：県の行政区域面積及び人口は、都市計画区域が定められていない市町村を除く。

資料：「山形県の都市計画」【資料編】令和7年

【街路の整備状況】

令和7年3月31日現在

	最上地域	村山地域	置賜地域	庄内地域	山形県
都市計画延長 (m)	59,780	625,085	273,510	319,510	1,277,885
改良済延長 (m)	37,520	429,861	125,044	183,124	775,549
整備率 (%)	62.8	68.8	45.7	57.3	60.7

資料：「山形県の都市計画」【資料編】令和7年

【都市計画公園の開設状況】

令和7年3月31日現在

	最上地域	村山地域	置賜地域	庄内地域	山形県
都市計画公園開設面積 (ha)	88.89	720.67	193.64	174.89	1,178.09
1人あたりの都市計画公園面積 (m ² /人)	23.2	15.3	13.7	8.6	13.8

注1：主な最上地域の開設済都市計画公園 東山公園・最上中央公園(かむてん公園)(新庄市)、真室川公園・真室川町総合運動公園(真室川町)、最上西公園(最上町)

2：1人あたりの都市計画公園面積は、開設面積/都市計画区域内人口

資料：「山形県の都市計画」【資料編】令和7年

(3) 河川の現況

最上地域では、一級河川最上川水系として、奥羽山系を源とする最上小国川、泉田川と出羽山系を源とする角川、銅山川と鳥海山系を源とする鮭川があり、これらに合流する小河川を含めると、山形県管理の一級河川は136河川、延長645.9kmとなっている。

【河川の整備状況】

令和7年3月31日現在

	河川本数	管理延長 (km)	整備状況		
			要整備延長 (km)	整備済延長 (km)	整備率 (%)
最上地域	136	645.9	403.5	204.4	50.7
村山地域	148	772.5	492.1	192.9	39.2
置賜地域	116	682.5	407.9	200.4	49.1
庄内地域	154	719.4	455.3	182.9	40.2
山形県	554	2,820.3	1,758.8	780.6	44.4

注：山形県が管理する河川延長であり、直轄管理延長は含まれない。

資料：山形県県土整備部河川課

(4) 砂防の現況

最上地域は、総面積 1,803 km²のうち、およそ 3/4 が山地であり、土砂災害から生命、財産を守るため、土石流対策、急傾斜地崩壊防止対策、地すべり防止対策、雪崩対策に取り組んでいる。

【土砂災害警戒区域整備率（土石流）】

令和 8 年 3 月 31 日現在

	土砂災害警戒区域数(A)	砂防指定地数(B)	整備済箇所数(C)	整備率(%) (D) (D=C/A×100)
最上地域	275	392	78	28.4
村山地域	536	658	138	25.7
置賜地域	706	468	112	15.9
庄内地域	693	548	217	31.3
山形県	2,210	2,066	545	24.7

注：直轄分（国）も含む。

資料：山形県県土整備部砂防・災害対策課

【土砂災害警戒区域整備率（地すべり）】

令和 8 年 3 月 31 日現在

	土砂災害警戒区域数(A)	地すべり防止区域数(B)	整備済箇所数(C)	整備率(%) (D) (D=C/A×100)
最上地域	255	28	141	55.3
村山地域	228	34	87	38.2
置賜地域	90	20	49	54.4
庄内地域	184	18	52	28.3
山形県	757	100	329	43.5

注：直轄分（国）も含む。

資料：山形県県土整備部砂防・災害対策課

【土砂災害警戒区域整備率（急傾斜）】

令和 8 年 3 月 31 日現在

	土砂災害警戒区域数(A)	急傾斜地崩壊危険区域数(B)	整備済箇所数(C)	整備率(%) (D) (D=C/A×100)
最上地域	461	67	85	18.4
村山地域	740	100	157	21.2
置賜地域	369	38	43	11.7
庄内地域	706	126	167	23.7
山形県	2,276	331	452	19.9

資料：山形県県土整備部砂防・災害対策課

(5) ダム事業の現況

最上地域では、県で管理するダムは 3 箇所である。

【ダムの整備状況】

令和 8 年 3 月 31 日現在

ダム名	河川名	目的	形式	有効貯水容量 (千m ³)	所属	竣工
高坂ダム	鮭川	治・発	重力式 コンクリート	12,750	山形県 (県土整備部)	S41.12
神室ダム	金山川	治・上水・ 発		5,800		H5.10
最上小国川 流水型ダム	最上小国川	治		2,100		R2.8

資料：山形県県土整備部河川課

(6) 公営住宅の現況

公営住宅は、国の補助を受けて建設し、住宅に困窮している低所得者に対して低廉な家賃で賃貸するもので、最上地域における管理戸数は、県営住宅2団地136戸、市町村営住宅38団地713戸、合計40団地849戸である。その他に、公営住宅法によらない市町村営の住宅が、新庄市に1団地80戸、金山町に2団地18戸、最上町に4団地20戸、舟形町に10団地29戸、真室川町に1団地12戸、大蔵村に3団地31戸、鮭川村に3団地17戸、戸沢村に3団地24戸が管理されている。

【県営住宅の管理戸数】

令和8年4月1日現在

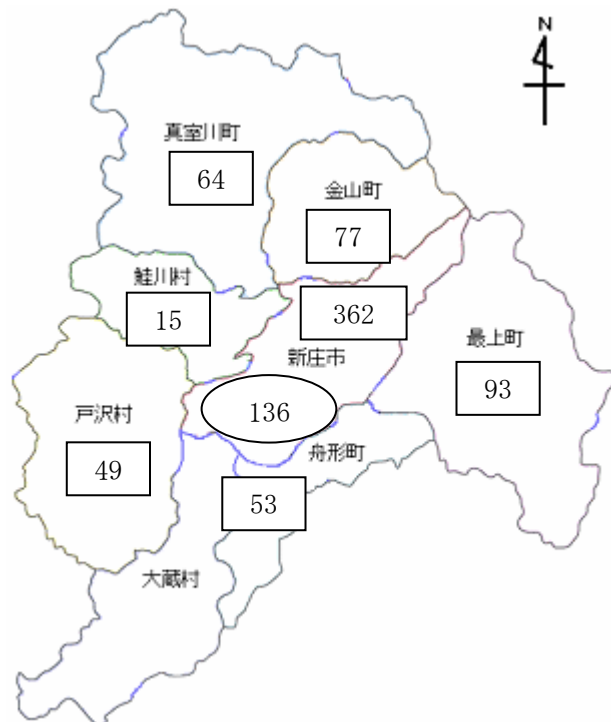
団地名	建設年度	構造	間取り	管理戸数(戸)	家賃(円)	
三吉町 アパート	1号棟	S50	中層耐火4階	6+6+4.5+DK	24	12,900～19,200
	2号棟	S51	〃	〃	24	13,900～20,700
	3号棟	S52	〃	〃	24	12,900～19,300
若葉東 アパート	1号棟	S55	〃	8+6+4.5+DK	24	16,300～24,200
	2号棟	S56	〃	8+6+6+DK	24	16,400～24,500
	3号A	S57	〃	8+4.5+LDK	4	15,000～22,400
	〃B	〃	〃	6+6+4.5+DK	8	15,300～22,900
	〃C	〃	〃	8+6+4.5+DK	4	16,800～25,000
計				136		

注：家賃は、入居者の収入によって異なる。

資料：最上総合支庁建設部建築課

【公営住宅の分布状況】

県営	2団地	136戸
新庄市	5団地	362戸
金山町	7団地	77戸
最上町	13団地	93戸
舟形町	2団地	53戸
真室川町	5団地	64戸
大蔵村	—	—
鮭川村	1団地	15戸
戸沢村	5団地	49戸
合計	40団地	849戸



【凡例】

記号	事業主体
□	市町村営
○	県営

資料：最上総合支庁建設部建築課